

対岸の火事では済まされない

中小企業が抱える 労務問題



～関与先のトラブルを防ぐために、税理士が知っておきたいこと～

セクハラ、パワハラ、解雇や賃金の問題・・・中小企業を取り巻く環境が大きく変わる中、各地で労務に絡んだトラブルが多発しています。従業員が働きやすい環境を整えることは、経営者にとってまさに喫緊の課題です。また、労務紛争は企業の成長にも悪影響を及ぼすため、中小企業を関与先に抱える税理士先生にとっても他人事ではありません。

本セミナーでは、中小企業が抱える労務問題と対策について、5人のスペシャリストが具体的な事例を交えながら解説します。ぜひ、ご参加ください。

開催要項

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 平成24年10月9日(火) 14:00～17:00 |
| 場所 | 株式会社損保ジャパン(東京・新宿区) 本社ビル2階 大会議室 |
| 参加対象 | 税理士 |
| 参加費 | 無料 |
| 定員 | 500名 |
| 主催 | 日税グループ: (株)日税サービス (株)日税ビジネスサービス (株)日税不動産情報センター (株)共栄会保険代行 (本セミナーは東京税理士会の認定研修となっております) |

参加費
無料

第一部 基調講演

14:00～15:00

テーマ 「最新の労働行政と中小企業への影響」

嘉納 英樹 弁護士 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所パートナー)

第二部 パネルディスカッション

15:00～17:00

テーマ 「中小企業の労務問題と対策について」

～税理士の立場からできること～

ファシリテーター



岡芹 健夫氏
弁護士(高井・岡芹法律事務所 所長)

平成3年早稲田大学法学部卒、同年司法試験合格。高井伸夫法律事務所入所。平成22年に名称変更し、所長就任。第一東京弁護士会労働法制委員会委員。

パネラー



嘉納 英樹氏
弁護士(アンダーソン・毛利・友常法律事務所パートナー)

平成5年東京大学大学院卒。米国の法律事務所勤務を経て、平成12年から現事務所勤務。平成16年パートナー就任。人事労働実務全般を専門とする。



浜口 伝博氏
医師・医学博士
(ファームアンドブレイン(有)代表)

(株)東芝、日本IBM(株)にて専属産業医として勤務。平成22年にファームアンドブレイン社を立ち上げ産業保健コンサルティングを展開中。中央労働基準局長賞受賞。



多田 智子氏
社会保険労務士(多田国際社会保険労務士事務所)

上場・中堅企業の就業規則・労務相談に関する労務コンサルティングを中心に積極的に活動。MBA取得。修士論文「ADR時代の労使紛争」が優秀賞を受賞。



石川 了氏
財団法人労務行政研究所「労政時報選書」編集長

昭和60年労務行政研究所に入所。企業の各種人事制度を取材・調査。調査室長、CR室長などを経て現職。CDA(キャリアアデバロップメントアドバイザー)。

記念セミナーのお問い合わせ・申込みは 株式会社日税サービス ☎ 03-5323-2111 担当:宮本、稲垣

日税グループ

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー29階 ☎ 03-3340-6494 <http://www.nichizei.com/>